



市報まつら No. 54
平成26年9月1日発行

105

PROFILE

橋本ひとみさん

志佐町中町に住む 53 歳。
夫と中 2 の息子の三大家族。
趣味は、旅行や料理の雑誌を見ること。



■今月の表紙

松浦市保健センターで毎週開催されている介護予防教室の一コマ。この日はマットでストレッチなどを行った後、指先の運動で「てるてる坊主」を作りました。参加者たちは童心に帰って、楽しく顔を描いていました。「てるてる坊主」が出来上がりました。

○職業・仕事内容

志佐町で食味酒処あじ彩の女将をやっています。お客様への接客をはじめ、仕込みの手伝いや事務などを行っています。お客様とのご縁を大切に、笑顔でのコミュニケーションを心掛けています。

○目標・夢

松浦には、安心・安全ないい食材がたくさんあります。その食材を使い、おいしい料理を作ってお客様に喜んでいただけるお店にしたいと、スタッフ一同今以上に頑張っていきたいと思えます。そして、食を通して多くの人に松浦を知っていただく一役を担えればと思っています。

「おいしかったよ」、「また来るね」と笑顔のお客様に感謝するとともに元気をいただいています。

※次は、永田正実さん(鷹島・中通)にバトンタッチ!

編集発行/松浦市まちづくり推進課秘書広報係
〒8599-4598 長崎県松浦市志佐町里免365番地
福島町からは:47-3011
ホームページアドレス <http://www.city-matsura.jp>

■人の動き

※ () は、前月との比較

人口	24,517
	(- 2)
男	11,749
	(5)
女	12,768
	(- 7)
世帯数	10,275
	(10)

住民基本台帳から

※制度改正により、外国人住民も住民基本台帳に登録されるようになりました。

平成 26 年 8 月 1 日現在

■編集室から

今月は調川の「お寄りまつせ」の活動について掲載しました。

4月からずっと取材させていただき、人と人の絆、地域の力の素晴らしさを実感しました。サポーターの皆さんは生き生きと楽しんで活動されており、また、参加する高齢者の皆さんが「楽しかった、また来たい」と笑顔で話されているのを見て、松浦は温かい、いい町だなあと、あらためて思いました。

松浦には、まだまだ秘められた、素晴らしい力がありそうですね。頑張っている人たちを、これからも紹介していきたいと思えます。

ひろ

イラスト

(健)



長崎がんばらんば国体 2014

第69回国民体育大会 君の夢 はばたけ今 ながさきから

松浦市は「なぎなた競技」の開催地です。



古紙100%再生紙

この広報紙は環境と自然保護のため再生紙(100%)を使用しています。